



城辺

つめた〜い！初めて見る雪に感謝

城辺地区児童交流団

新潟県上越市板倉区・宮古島市城辺地区児童交流事業(冬季)が1月11日から15日の3泊4日の日程で行われました。

この交流事業は、人頭税撤廃運動に大きく貢献した仲村十作の縁により、城辺地区と仲村十作の出身地板倉区が行っているもので、人頭税撤廃運動の継承と、ホームステイによる板倉区の生活や暮らし、自然環境の体験と、板倉区の児童生徒との交流を目的として行われています。

板倉区に到着した城辺地区児童交流団は、初めて見る雪やスキーなどを体験し、ホームステイ先で交流を深めました。



元気いっぱい学芸会

～上野小学校・幼稚園学習発表会～

2月4日、上野小学校体育館で宮古島市立上野幼稚園と小学校の学習発表会が行われました。

この学習発表会は、2年に1度の開催で、幼稚園から6年生までが、この日のために、練習してきた成果を元気いっぱい披露してくれました。会場には、父母や祖父母ら大勢の家族が訪れて、子ども達の歌や踊りなどを楽しんでいました。



「夜の世界の住人になるな」

水谷修さん講演／総合体育館

「夜回り先生」として知られる水谷修さんの講演会が2月3日、宮古島市総合体育館で行われました。

講演の中で水谷さんは「子どもたちの心の問題は、背景に大人たちの心の問題がある。社会でのストレスが家庭にまで入り込んでくると、子どもたちの安らげる場所が無くなる。そうすると、心優しい子どもたちから非行・問題行動を起こすようになる。大人たちは、子どもたちが安らげる社会を築いていかななくてはいけない」と述べ、大人たちに責任ある行動を呼びかけました。会場には教育問題への関心の高さを示す約4500人も市民が訪れ、講演を真剣に聞き入っていました。



平良

沖縄を力強く表現

劇団ふるさときゃらばん公演 / マティダ劇場

2月2日、劇団ふるさときゃらばんによるミュージカル「沖縄みちびしん(主催：宮古島市、宮古島市教育委員会)」が、マティダ市民劇場で公演されました。

沖縄をテーマにした本格的なミュージカルということもあってか、会場には開演前から大勢の観客が訪れ、開始を待ちわびる様子も見られました。ミュージカルはボリューム満点の2部構成で、生演奏による迫力ある演出と、出演者のダイナミックな熱演で終始大盛況のまま幕を閉じました。



平良図書館 & 城辺図書館 3月の休館日

- 定期休館日(毎週月曜日) 5日・12日・19日・26日
- 館内整理日(毎月第3木曜日) 15日(木)
- 公休日 21日(春分の日)

一般書

【城辺図書館のおあそび新刊案内】



16歳の選択 ~英語の苦手な女の子が飛び込んだアメリカ留学~ (石黒 加奈)

田舎に育った世間知らずの16歳がひとりでアメリカに留学。がむしゃらに、強がって生きていた高校時代。寂しい気持ちを根底に持ちながらも、素晴らしい出会いや喜びのあった7年間の留学体験を綴る。



通園 通学 毎日いっしょのバッグと小もの (岩野 絵美子)

毎日使うものだから、お気に入りを作ってあげたい！手作りが苦手なママさんでも楽々作れるシンプルなデザインの通園・通学バッグ、お弁当グッズやいろいろな小もの、お名前つけなどの作り方を紹介。

その他

- 子どもの「おそい・できない」が気になるとき(柴田 愛子)
- 八重山商工野球部物語(神田 憲行)
- 楽しい人生を生きる宇宙法則(津田 太愚)
- 今がいちばんいい時よ(クーシャ・テューター)

児童書



キャプテンになったベンチくん (銭谷 宥司)

いじめないで、と言えない。友達の中に入れない。勉強にも遊びにも集中できない。補欠でいつもベンチなのであだ名はベンチ。そんなベンチくんを変えた、近所のおじいちゃんと野球少年たちの物語。



さんすうくんがやってくる (五味 太郎)

「さんすうくん」がやってきました。おしゃべりは、ぜんぶ算数。たし算、ひき算、かけ算、わり算…。車や時計や野球まで全部算数しちやいます。さっぱりきっぱりかっこいいさんすうくんはみりよくてきなお友だち。

その他

- おたんじょうびのひ(中川 ひろたか)
- おとまりのひなまつり(宮川ひろ)
- いのち(かみだ のりこ)
- 12歳に乾杯！(吉田 道子)

図書館からのお知らせ

○3月の行事予定

【平良館】 おはなし玉手箱 (毎週土曜日 15:00)



宮古島市立平良図書館 ☎ 72-2235
宮古島市立城辺図書館 ☎ 77-8813

【平良図書館のおあそび新刊案内】



不都合な真実

不都合な真実 (アル・ゴア)

あなたはこの驚くべき現実に向き合えますか？目を背けますか？アメリカの元副大統領が地球の瀕死の症例を紹介しながら、今、人類が取るべき方法を示す。映画「不都合な真実」の書籍版。



ケータイ小説家になる魔法の方法 (伊藤 おんせん)

なぜ素人の作品が簡単にヒット作になるのか。「天くれ」「恋空」「teddybear」など累計300万部の「ケータイ小説」を仕掛けた『魔法のiらんど』の敏腕プロデューサーが、全ての秘密を明らかに！

その他

- 北朝鮮問題よくわからないまま社会人している人へ(池上 彰)
- お父さんはやってない(矢田部 孝司)
- 水俣病50年(熊本日日新聞社編集局)
- 拝啓、父上様(倉本 聡)

児童書



いのちのおはなし

(文：日野原 重明 絵：村上 康成)

いのちはどこにあると思う？友達同士で心臓の音を聞いて、生きている証を確かめたら、今度はいのちについて考えよう。95歳の日野原重明医師が行った「いのち」についての授業の絵本。



みのりちゃんのみんでごはん

(文：さとうただし 絵：かわぐちまさかず)

みのりちゃん、おなかペコペコ帰り道、いろんな動物のいろんな食卓を見かけます。みのりちゃんもおとうさんと魚釣りや野菜とり。家に帰ってみんなでごはん…。くり返し楽しいリズムミカルなストーリーの絵本。

その他

- ドラゴンラージャ1~9(イ・ヨンド)
- 早ね早おき朝ごはん(はらだ ゆうこ)
- Dr.スランプアラレちゃんの小学生からはじめたこれだけ英語(池田 紅玉)
- おなかのなかのわたし(文：緒方 亮子 絵：相野谷 由起)

宮古島市はゴーヤー・とうがん・かぼちゃの拠点産地に認定されました

拠点産地とは、産地の姿勢や供給体制を基準に消費者や市場から信頼されうる産地として沖縄県知事が認定するもので、産地力の強化と県から優先支援でより高品質・安全・安心な農産物を計画・安定的に供給するブランド産地を目指していく地域のこころです。



今回、宮古島市として初めて認定されたのは「ゴーヤー」「とうがん」「かぼちゃ」の3品目です。

品評会で宮古島産の野菜が上位入賞

2月3・4日に那覇市の奥武山公園で行われた「おきなわ花と食のフェスティバル2007」の野菜品評会で、宮古島市上野の平良恵俊さん栽培のとうがんで県知事賞(金賞)を、池間徳夫さん栽培のかぼちゃが県議会議長賞(金賞)をそれぞれ受賞し、宮古島産の野菜の品質の高さをアピールしました。

詳しくは 宮古島市 農政課(上野庁舎) ☎76-8640

！高病原性鳥インフルエンザが発生しています！ 愛玩鳥を飼われる場合の注意事項

○高病原性鳥インフルエンザとは…

鶏やうずら等の鳥が、突然死ぬ病気です。ウイルスは直接鳥から鳥へ、または水やフンから鳥へと感染します。※鶏卵、鶏肉を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人に感染することは世界的に報告されていません。

【鳥の世話をするときは…】

特に異常がなければ、あまり神経質になる必要はありませんが、万が一のための予防をしましょう。

予防には、「鳥に触った後は手を洗う」、「鳥のまわりを清潔にしておく」、「フン等で汚れた衣服はこまめに洗う」、「小屋や出入時の靴底等の定期的な消毒」などが効果的(消毒は市販の塩素剤や逆性石けん等で十分)です。

また、野鳥との接触を避けるため、「放し飼いにしない」「水飲み場への野鳥の侵入を防ぐ」等も有効です。

- 鳥の死体は直接手で扱わない
- 鳥の健康状態をよく観察する
- 飼育小屋の定期的な消毒を心がける
- 野鳥との接触はできるだけ避ける



詳しくは 宮古家畜保健衛生所 ☎72-3321

交通災害共済に加入しましょう

交通災害共済組合は、沖縄県内の全市が共同で設立した共済制度で、共済掛金を納めて会員になった市民のみなさんが交通事故にあったときに見舞金を支給する制度です。万一の被害に備えて、家族そろって加入しましょう。

- 加入受付 平成19年3月1日より開始
- 共済期間 平成19年4月1日～平成20年3月31日
- 共済掛金 1人につき年額500円
- 申込方法 申込書に記入し、共済掛金を添えて、銀行・労働金庫・農協でお申し込みください。
- ※印鑑は不要です

※現在加入している方は、3月31日で共済期限が満期になりますので、継続加入の申し込みをお願いします。

災害見舞金

- 1級 死亡されたとき→100万円
- 2級 自賠法施行令別表第1級の傷害(最も重い傷害)→70万円
- 3級 入院通院治療実日数が120日を超える傷害→18万円
- 4級 61日から120日までの傷害→13万円
- 5級 21日から60日までの傷害→8万円
- 6級 5日から20日までの傷害→2万円
- 7級 5日未満の傷害→1万円

●お問い合わせ先
市民生活課 市民相談係
☎72-3751 (内線156)



新しい人権擁護委員が 香囀されました

人権擁護委員は、法務大臣が委嘱した民間のボランティアの人たちです。この制度は、日頃から地域に根ざした活動を行っている民間のボランティアの人たちが、地域の中で人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守り、人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられたものです。人権擁護委員のみなさんは、法務局の人権相談所や自宅などで住民のみなさんからの人権相談を受けるなど、積極的な活動を行っています。このたび、平成19年1月1日付けで砂川ヨネ子さん(新任)、佐和田貴美子さん(新任)が人権擁護委員に委嘱されました。新しい人権擁護委員をよろしくお願いたします。



佐和田貴美子さん



砂川ヨネ子さん

「サンゴ礁講座」を開催します

宮古の周りを囲む美しいサンゴについて勉強してみませんか？サンゴ礁とそこで見られる生物の生態などを学べます。参加料は無料です。

◎日程	① 3月 8日	・	9日	午後7時～9時
	② 3月 10日	・	11日	午後7時～9時
	③ 3月 26日	・	27日	午後7時～9時
			A	B

※講座は、A講座・B講座を2日連続で受講するのが基本ですが、A講座を受けた後のB講座については日程を変更できます。
《例》A講座を8日に受講し、B講座は11日に受講 など
※B講座→A講座の順での受講はできません

- ◎場所 宮古島市中央公民館 2階 視聴覚室
- ◎定員 各日程とも30名程度
- ◎受講料 無料

詳しくは 企画調整課 地下水保全対策班 ☎72-4878 担当：梶原



DV防止について考える講演会

～沖縄県のDVの実態を踏まえて～

DVについてみんなで考えることが、DVのない世の中をつくる第一歩となります。DVの基礎知識やDVが与える影響などに関するお話を伺い、地域の中でDV防止のために何ができるかを一緒に考えてみませんか？多くの皆様のご参加をお待ちしています。

- ★主催：沖縄県・働おきな女性財団
- ★日時：平成19年3月10日(土) 午後2時～4時
- ★場所：宮古島市働く女性の家 ゆいみなあ
- ★講師：田中寛二(琉球大学法文学部助教授)



詳しくは 宮古島市働く女性の家 ゆいみなあ ☎73-5245

税

お問い合わせは 宮古島市納税課 ☎73-5229

休日納税相談を実施します

納税課では、普段お仕事などの都合により窓口へ来られない方の為に下記の日程で納税相談を行います。お気軽にご利用下さい。

- ◎期日：3月4日(日)、3月18日(日) ◎時間：9:00～16:30
- ◎場所：宮古島市役所平良庁舎1階 納税課窓口

市税の納付は便利で安心な口座振替で！

口座から自動的に払い込まれるので、納期のたびに金融機関へ行く手間がなく、納め忘れありません。また、一度の手続きで毎年自動的に継続されます。

- ◆取扱金融機関：琉球銀行、沖縄銀行、沖縄海邦銀行、労働金庫、沖縄県農業協同組合、郵便局
※印鑑(通帳印)と納税通知書を持参して下さい
- ◆振替可能税目：市・県民税、固定資産税、軽自動車税
- ◆申込期限：毎月15日
※19年度分は、固定資産税・軽自動車税は4月15日、市・県民税は5月15日までに申し込んで下さい



MIYAKOJIMA CITY INFORMATION

ふれあい福祉相談室より 3月の日程をお知らせします

- 無料暮らしの相談(法律) 6日(火)・20日(火)
【午後1時30分～午後4時30分】
- 総合相談(教育を含む) 1日(木)・5日(月)・8日(木)・12日(月)・15日(木)・19日(月)・22日(木)・26日(月)・29日(木) 【午前10時～午後4時】
相談場所は、宮古島市社会福祉協議会平良支所です ☎73-0892

平成18年度巡回相談 障害者地域生活支援センター

さぼーと3月17日(金)

- ※教育相談も随時受けられます。
- 時間：午前9時～午後4時
- 場所：ゆいみなあ(市働く女性の家) ☎74-3719

「無料人権・法務 なんでも相談所」開設

近隣とのトラブル、家庭内のもめごと、いじめ・体罰に関する問題、離婚、扶養、相続、遺言、借地借家等の相談に応じています。相談は無料で、難しい手続きもなく、秘密は固く守られます。

■3月20日(火) 13:30～16:00
場所：平良庁舎1階 市民相談室

女性のための相談窓口 「女性相談室」開設

女性相談室は家族・離婚問題・生活苦・夫からの暴力などを一人で悩んでいるあなたのための相談室です。女性相談員が電話や面談による相談で、あなたと一緒に問題の解決方法を考えます。費用は無料で、秘密は固く守られます。

■毎週月・水・木 9:00～17:00
場所：市役所城辺庁舎 女性相談室
※毎月第2週は月・火・木になります

3月定時登録永久選挙人名簿及び在外選挙人名簿の縦覧について

公職選挙法第23条第1項及び同法第30条の7第1項の規定により縦覧に供する。

期間：平成19年3月3日(土)～3月7日(水)
時間：午前8時30分～午後5時
場所：宮古島市選挙管理委員会事務局
(平良庁舎5階)

※宮古島市選挙管理委員会では、毎年3月・6月・9月・12月に選挙人名簿の定時登録を行っています。

お問合せは 選挙管理委員会 ☎ 72-1280

- 一、募集団地 ※(内は空き戸数)
○伊良部地区「横嶽(1)」
- この募集は、退去により発生した空家に対し実施するものです。
○応募多数の場合は抽選を行い、当選者を書類審査の上、入居資格該当者として登録・連絡致します。
- 二、入居資格
○宮古島市に住所、及び勤務場所を有する者
○市税及び国民健康保険税の滞納がない者
○夫婦婚約者及び事実上婚姻と同様の事情にある者又は同居しようとする親族があること
- 三、申込期間
○平成19年三月五日(月)九時～九日(金)十七時
- 四、申込書の交付及び提出先
○宮古島市役所伊良部総合支所建設課管理係
電話 七八・六二六二 担当 福里・山口

平成十八年度 市営団地の空家入居者募集

宮古島市制1周年・マティダ市民劇場開館10周年記念事業

島の伝統芸能祭 ～すまぬぼうどうい～

宮古島市は伝統芸能の宝庫です。1年を通してさまざまな祭りや年中行事があり、その時にはたくさんの民俗芸能が演じられています。先人たちが築いてきたそれらの伝統芸能を、私たちは守っていかなくてはなりません。そこで、伝統芸能を守る地域のみなさまがマティダ市民劇場に集まり、心を一つにして演舞することで、地域芸能の再発見と次代の担い手である子どもたちがその伝統を受け継いでいってほしいとの思いを込めて、島の伝統芸能祭を開催します。多くの市民のご来場をお待ちしております。

平成19年 3月25日(日)
開演：午後6時
開演：午後6時30分
マティダ市民劇場
入場料：500円
宮古島市制1周年・マティダ市民劇場開館10周年記念

島の伝統芸能祭

余肝心

- 【主催】宮古島市、宮古島市教育委員会
【共催】島の伝統芸能祭実行委員会、宮古島市文化協会
【期日】平成19年3月25日(日)
午後6時開場 午後6時30分開演
【会場】マティダ市民劇場
【演目】島の各地に伝わる伝統芸能
(獅子舞、コンシー、笠踊り、クイチャーなど)
【出演】約15団体
【入場料】500円(※高校生以下は無料)

お問合せは マティダ市民劇場 TEL: 72-9622
FAX: 73-4879

「親子オカリナ教室」開催のお知らせ

独特の音色で、吹くと優しい気持ちになれるオカリナ。オカリナは決して難しい楽器ではありません。少しの練習で誰でも演奏できます。あなたも美しい音色を出してみませんか？

日時：3月10日(土) 14:00～
場所：袖山ガーデン(宮古水道西隣)
講師：仲里尚英氏
受講料：無料(オカリナは持参)
※オカリナは当日販売もあります

主催/お問い合わせ先：宮古島市文化協会 ☎ 73-3300

知っていますか？ 特別障害者手当と障害児福祉手当 どんな制度？

心身に重度の障害があるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の方に手当を支給する制度です。なお、受給者または扶養義務者の所得が限度額以上の場合は支給されません。

注意！次のいずれかに該当する場合は支給されません

- ★特別障害者手当
 - ・施設に入所したとき(身体障害者福祉施設、知的障害者福祉施設、老人ホーム等)
 - ・病院・診療所に3ヶ月以上継続して入院するに至ったとき
- ★障害児福祉手当
 - ・施設に入所したとき(児童福祉施設、身体障害者福祉施設、知的障害者福祉施設等)
 - ・20才に到達したとき



以上の事項に該当するとき及び死亡したときは、資格喪失となります。資格喪失事項が発生しているにもかかわらず、手当をそのまま受けると支払った手当の返還を命ずることになります。

また、転出したとき、氏名・住所・口座等に変更があった場合、手当の支払いに支障をきたしますので速やかに届け出て下さい。有期認定のため診断書の提出を求められたときも期限までに提出して下さい。

お問合せは 宮古島市福祉事務所 《宮古島市役所 障がい福祉課 (城辺庁舎)》 ☎ 77-4900

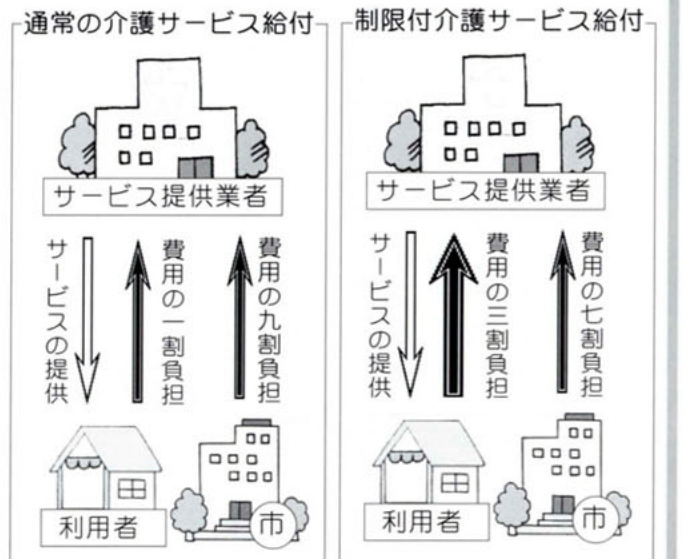
介護長寿課からのお知らせ

介護保険料不納欠損者への介護サービス給付制限が平成19年4月から実施されます。

介護保険制度は、国民の共同連帯の理念に基づき、社会全体で介護を支え、利用者の希望を尊重した総合的な介護サービスを安心して受けられるようにしようとする社会保険制度です。

宮古島市では公正・公平の観点から、2年以上滞納が続き、不納欠損処理された方(督促状、催告状、呼出状に応じなかった方)は、平成19年4月から(要介護・要支援認定申請日又は更新認定日)宮古島市の介護保険事業からサービスを利用する場合には、未納期間(未納金額)に応じて、利用者負担額が通常の1割から3割に引き上げられます。

お問い合わせ先：宮古島市 介護長寿課(城辺庁舎)
☎ 77-4908 (内線 84235)



要介護認定高齢者の障害者控除(宮古島市障害者控除対象者認定)について

宮古島市において、介護保険制度で要介護、要支援の認定を受けた65歳以上の高齢者には、介護認定の審査判定資料を確認し、基準により、所得税の確定申告や市民税の申告で障害者控除を受けるための証明書類を交付します。認定を受けた方は、介護保険被保険者証と申請書を下記いずれかまで提出して下さい。

【提出・お問合せ先】

- 宮古島市 介護長寿課 (☎ 77-4908)
- 平良庁舎 市民生活班 (☎ 72-3751)
- 下地庁舎 市民生活班 (☎ 76-3020)
- 上野庁舎 市民生活班 (☎ 76-2482)
- 伊良部総合庁舎 介護保険係(☎ 78-6252)





宮古島市平良地区食生活改善推進協議会

からだに優しいヘルシー食 (平良地区2班)

『枝豆の呉汁 & 豆のキラキラ煮』

【一人当たり】

【枝豆の呉汁】

エネルギー 201kcal
たんぱく質 19.3g
脂質 6.2g



作り方/材料4人分

- ①枝豆は殻をむいておく
- ②鶏ささみ・大根・人参を1cm程の角切りにする
- ③サヤインゲンも茹でておく
- ④枝豆、スキムミルク、水2カップを加えミキサーにかける
- ⑤鍋に油をしき、②を塩・コショウで味を調えながら炒める
※塩は一度に入れず少し残しておく
- ⑥⑤に、ミキサーにかけた枝豆を入れ、だし汁3カップを加え、野菜が柔らかくなるまでしばらく煮込む
- ⑦仕上げにサヤインゲンを加え、残りの塩で味を調える

枝豆(冷凍)	300g
大根	300g
人参	150g
鶏ささみ	80g
サヤインゲン	70g
だし汁	3カップ
水	2カップ
スキムミルク	20g
油	小さじ1
塩	小さじ1/2
コショウ	少々

【一口メモ】 ビタミン群・カリウム・食物繊維が豊富な枝豆を利用して、野菜たっぷりで作りました。乳製品と合わせて摂ると、胃腸の働きが活発になります。



【一人当たり】

【豆のキラキラ煮】

エネルギー 177kcal
たんぱく質 12.3g
脂質 3.8g

作り方/材料4人分

- ①薄切り豚肉を広げて、塩コショウを少々ふりかけておき、片栗粉はまぶす程度にふりかける
- ②人参は幅1cm、長さ6cm位の拍子切りにする。サヤインゲンも6cm程の長さに切る
- ③大根・パプリカは1cmの角切りにする。
- ④豚肉を広げ、インゲンと人参を巻く
- ⑤フライパンに肉巻きを並べて入れ(A)の調味料を入れ、ひと煮立ちさせる
- ⑥ゆで大豆・大根・残り的人参、サヤインゲン・パプリカ(赤・黄)を入れ、汁がなくなるまで煮る
- ⑦煮上がったたら肉巻きを取り、切り分けて、器に盛り、一緒に煮た野菜を添える

ゆで大豆	80g
人参	100g
サヤインゲン	150g
大根	100g
パプリカ(赤・黄)	各100g
豚肉(薄切)	120g
みりん	大さじ2
酒	大さじ2
(A) しょうゆ	大さじ2
砂糖	大さじ1
だし汁	1カップ
塩・コショウ	少々
片栗粉	適量

【一口メモ】 大豆は頭が良くなるレシチン、良質のたんぱく質、カルシウムを多く含む「健脳食」と言われています。テーマの“からだに優しいヘルシー食”に添った、たんぱく質、カルシウム、ビタミン・ミネラルがたっぷりとれるメニューです。

宮古島の人口

(2月1日現在)

※()は先月比。

宮古島市の人口	55,912 (-3)
平良	35,787 (+42)
城辺	7,342 (-25)
上野	3,208 (-10)
下地	3,310 (+5)
伊良部	6,290 (-15)

男性	27,857 (+0)
女性	28,055 (-3)
世帯数	22,953 (+27)

(1月の人口動態)

転入	144	出生	15
転出	148	死亡	50

元気なBABY



すがい

伊良部 澄快ちゃん

2005年6月15日生まれ・平良

※ 今回のメニューは、3月の宮古島市の広報チャンネル内(宮古テレビ11ch)で、毎週土曜・日曜の9:00、12:30 20:30に放送されます。



平成18年度の宮古島市食生活改善推進協議会

「からだにやさしいヘルシー食」のメニュー紹介は今月号で終了です。ありがとうございました。

事故のない島を目指して

宮古島地区交通安全協会黒島正夫会長の創立五十周年記念式典が二月十日、J A宮古事業本部二階で行われました。

多数の関係者が出席した式典では、黒島会長による同協会設立当初から現在までの経緯と活動状況等の報告、交通事故のない安全で安心な交通社会の確立を強力に推進する四項目の宣言等が行われ、更なる交通安全の啓発に向け決意を新たにしました。

- 一、飲酒運転撲滅対策の推進
- 一、子ども、高齢者など交通弱者に対する交通安全教育の充実
- 一、若年運転者の交通事故防止対策の推進
- 一、シートベルト、ヘルメット、チャイルドシート等の正しい着用



● 広報みやこでは、一部あたりおおよそ19円で作られています。